

- 【出席率】 会員58名中45名  
【先々週の出席率】 87.50%  
【ゲスト】 地区会員増強委員長 渡邊喜彦様  
【ビジター】  
三条RC 捧 賢一君  
米山奨学生 タキ・コフィ・アルフォンソ君  
【先週のメイクアップ】  
7/29 村松RCへ 馬場信彦君 長谷川晴生君  
7/29 三条北RCへ 天田 匡君 佐々木常行君  
鈴木圀彦君 山村 登君



国際ロータリー会長 李 東 建 [韓 国]  
第2560地区ガバナー 馬 場 信 彦 [三 条 南]  
第4分区AG 古 井 辰 禧 [吉 田]  
会 長 吉 井 正 孝  
幹 事 鈴 木 圀 彦  
S A A 野 中 悟

事務局  
〒955-8666 三条市旭町2-5-10  
三条信用金庫本店内  
☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095  
E-maile info@sanjo-minami.jp  
URL <http://www.sanjo-minami.jp>



## 会長挨拶

吉井 正孝 会長



こんにちは。今日は、2560 地区会員増強委員長の渡邊喜彦さん、同じく三条クラブから捧さん、そして米山奨学生のタキ君、ようこそおいでくださいました。どうぞごゆっくりとお過ごしください。

さて、いつの通り、「今日の暦」からご紹介いたしたいと思います。

平成8年8月4日、「フーテンの寅」の愛称で全国的に親しまれ、「葛飾柴又」の名を一躍全国的にした俳優、渥美清さんが亡くなった日だそうです。ただ彼は、「自分の死顔を世間にお見せするのは嫌だ」と生前から語っておられ、彼の死が世に報じられたのは、彼が茶毘に付されてから・・・そして、彼の死の一ヶ月後、彼の功績を讃えて「国民荣誉賞」が贈られています。

先週の金曜日から始まった三条の夏祭りも、昨夜の花火大会でその幕を降ろしました。幸い好天に恵まれ、3日間の祭りを親しまれた方も多かった事と思います。そして、何と言っても盛り上がりを見せたのが、花火の前の甲子園2日目の第4試合。三条の「県央工業高校 対 報徳学園」の熱戦でした。

試合前は、全国ネットの選手層の厚さや優勝経験、そして、甲子園の常連校という強豪を相手に、負けても悔いの残る「変な負け方だけはしないで・・・」と言う、おおかたの願いを覆す素晴らしい試合内容に感動

しました。ただ、初回から県央リードの状況に、「このままで終わる訳はない・・・」と心配して観戦していたら、相手投手の2回以降からの早い投球間隔と県央の投手交代を契機に、この時とばかりの瞬発力が爆発。結局、ホームラン2本で惜しくも敗れてしまいました。やはり「経験と実績なのかなあ・・・」と思わずうなった試合でした。

朝、「弾丸観戦ツアー」で甲子園に応援に行かれたお客様（三条クラブ会員）が話しておられました。「今朝4時半、三条に着いた。車中は全く眠れなかった。負けたけど、とてもいい試合だったと皆んなが喜んでいる。来年が楽しみだ！これから眠る。」と・・・。

当クラブも、手許不如意で、充分の支援活動は出来なかったものの、7月末に「支援金30万円」の振込を完了しました。財源はスマイルBOXですが、当面BOXが「空」の状況ですので、本日この例会で、お一人様3,000円のご支援を仰ぐ予定でおります。県央工業高校の活躍に労いの気持で、どうか宜しく願い申し上げます。

また、今日の例会では、地区増強委員長の渡辺喜彦さんから「会員増強のノウハウ」をご披露頂きたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

## 幹事報告

鈴木 罔彦 幹事

### ●馬場ガバナー事務所より

#### ①「第1回ロータリー財団セミナー」開催のご案内

日時 2008年 8月24日(日) 12:30～16:00  
会場 ハミングプラザVIP

#### ②「第2560地区地区大会」のご案内

##### ・RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

日時 2008年11月15日(土) 18:00～20:00  
会場 ハミングプラザVIP

##### ・地区大会(全員出席)

日時 2008年11月16日(日) 9:30～18:45  
会場 新潟県央地域地場産業センター

### ●新潟万代ロータリークラブより「ライラ研修」開催のご案内

日時 2008年 9月27日(土)～28日(日)  
会場 学生総合プラザ「STEP」  
テーマ 「生きる～命」あなたは生きる上で、大切なものは何か知っていますか。

ニコニコボックス

～・ 8月 4日 25,000円 今年度累計 114,000円 ～

### 三条RC

**渡邊君** 久しぶりにお世話になります。今日は会員増強のお願いに参りました。皆んなで力を合わせて目標達成しましょう。

**捧君** 久しぶりのメイクアップですが、途中退席させていただきます。

**吉井君** 県央工業高校の健闘を讃えて…。会員増強委員長の渡邊喜彦様、宜しくご指導下さい。

**鈴木(罔)君** ①三条夏祭り・夜店市無事に終わりました。  
②8月は会員増強月間です。渡邊委員長さん、本日は宜しく願い致します。

**若井君** 会員増強のご協力を宜しく願い致します。  
渡邊地区会員増強委員長、今日は宜しく願い致します。

**蕪澤君** 地区増強委員会 渡邊喜彦委員長、「会員増強拡大月間」での卓話ご苦労様です。  
宜しく願い致します。

**西巻君** 会員増強委員長 渡邊様、ご苦労様です。ご指導宜しく願いします。BOXに協力。

**長谷川君** ○「会員増強拡大月間」馬場年度の会員増強委員長 渡邊喜彦氏をお招きして、よろしくご指導をお願い致します。

○県央工業高校の大奮闘を讃えて！

田代君  
野崎君  
坂本君

渡邊地区会員増強委員長、本日の卓話ありがとうございます。  
渡邊委員長さん、月間の卓話ご苦労様です。宜しくお願ひ致します。  
○この度は、県央工業高校に元気をいただきました。それにしても惜しい試合でした。  
来年も頑張ってもらいましょう。

馬場（信）君

○夏祭りも終わりました。参加された皆様方に感謝です。  
○夏祭りの民謡流しで、草野先生の病院職員の総勢250名の大参加をいただき、有難うございました。坂本副会頭共々御礼申し上げます。

坪井君  
住谷君

○県央工業のご健闘を讃えたいと思います。「初出場でよく頑張った！ありがとう！」  
○本日は、渡邊喜彦地区会員増強委員長をお迎えして喜んでおります。  
お暑うございます。県央工業、善戦よかったです。来年を期待して。  
8/3、高校野球、本当に残念でした。倅は東高校の吹奏楽部と一緒に甲子園に応援に行きました。あと一步、残念でした。

佐藤（栄）君  
嘉瀬君

惜しかった、惜しかった、もうちょっとでした。  
県央工業高校ナインと鈴木監督、立派な試合おめでとうございました。  
来年に期待致します。

広岡君

8月4日は「箸供養」です。八幡様にいます。

馬場（一）君

都合で早退させていただきます。BOXに協力。

大溪君、木原君、滝口君、田中（悌）君、銅冶君

BOXに協力致します。

山村君

BOXにご協力ありがとうございました。

## ◆ 会員増強拡大月間 ◆

会員増強委員会 若井 博 委員長

本日は、「会員増強拡大月間」にあたり、渡邊地区会員増強委員長よりおいで頂いておりますので宜しくお願ひ致します。

当クラブ、吉井年度の会員増強計画については、

- 新会員獲得 10名以上
- 純増 10%

を目標軸として積極的に推進することを先のクラブ・フォーラムにおいて確認させて頂いたところですが、

しかしながら、何名かの候補が上がったものの、1ヶ月経過した現時点で、結果としては残念ながら、いずれも結実に至らず、実績は上がっておりません。

現在、会員増強担当として、自分なりに全力で募集に当たっておりますが、計画達成には総力での取組みが不可欠ですので、一人ひとりの特段のご協力をお願ひ致します。

単純な数字上の考え方からは言えば

- メンバー5～6人で年間1人の獲得
- 会全体では、一ヶ月に1人の獲得

このペースで行けば決して難しい目標ではないと思っております。

特に今年度は、当三条南ロータリークラブにとってはガバナー輩出年度。しっかり結果が求められる条件化ですので、お互い肝に銘じて「何が何でも」の意気込みで取組んで行きたいと思っております。

今日は、渡邊地区会員増強委員長の熱い思いを直接聞いて頂き、全員気持ちを引締めてこれからの会員増強に邁進したいと思っております。

### 「会員増強の目標達成へ」

R I 第 2560 地区

地区会員増強委員長 渡邊 喜彦 様

皆様、今日は。本日卓話の要請を頂いた、地区会員増強委員長の渡邊です。

今日は、皆様に会員増強の協力をお願ひに参りました。

特に、ここ三条南クラブは、馬場ガバナーを出されている意義あるクラブです。特段のご協力をよろしくお願ひいたします。

さて、わたしたちロータリークラブは今、類稀な100年の歴史を刻み、世界168カ国、120万人の会員を擁する、その素晴らしい会員として、共に喜び、誇りをもちましょう。しかし、今まで順調に成長・拡大・発展したロータリーでしたが、ここ10年会員数は頭打ちになって来ています。特に、わが国の会員数は、減



少に歯止めがかからない状況です。1996 - 97年当時、13万人を超えていた会員は、一昨年6月末10万人を割り、昨年6月末は更に減少。現在、98000名前後となっています。

そこで、会員減少の理由はと言いますと、

1. 日本経済の長期低迷と不安定な経済環境
2. 中小企業経営者の高齢化、後継者不足、大都市と地方都市の格差拡大。
3. 地方の過疎化など社会構造上の問題が影響しているのでは、とされています。

私は、会員の新規入会への取り組みと言う増強は、勿論大事です。

しかし、それと同時に退会者を出さない、という現状の会員を大切にし、減らさないことも同時に大切な要素であると思っています。

年間、7~8000名の入会者はあるのですが、それ以上の退会者があるという事実。特に入会3年未満の退会者が多いという現状をしっかりと認識しなければなりません。

それは、会員一人ひとりのロータリーへの関心や愛情・熱意が薄れて来ている事による、自らの会に自信と誇りを失いかけている事が大きな要因ではないか、と思います。

だから、紹介者や情報委員の方や先輩会員の方々のフォローが大切だと思います。

会員や、会の雰囲気温かさ、思いやりがないとか、例会に馴染めず、楽しくないとか、魅力ある奉仕活動がないなど特に新入会員に対する、しっかりしたロータリー情報が行き届いていない事などが原因ではないか、と思われまます。つまりロータリーを良く知り、価値を見出した人に退会者はいないと言う事です。ですから、会長経験者やロータリーの活動に対して経験豊富な先輩会員の力をお借りし、新入会員の方々によく、ロータリーを理解して頂くよう努めていただきたいと思います。

我々ロータリークラブは、全世界で、約3万2千のクラブを有し、120万人の会員が居ります。そして、会員は専門職に携わる地域リーダーであり、地域を良くするため職業を通じて活動を行っています。1905年の創立以来社会のニーズに応え奉仕活動に素晴らしい実績をのこして参りました。世界最大の国際的な人道奉仕団体であります。

世界中からポリオ撲滅を最優先に活動し、世界最大の国際奨学金プログラムを提供しています。世界の7大学と提携し、平和と紛争解決のスペシャリスト養成を養成してきました。飢餓・貧困・識字率問題に取り組み世界平和を推進して来ました。地域社会で成功した奉仕活動など、たくさんの素晴らしい社会貢献を行って来ました。

では、会員増強はどうすれば出来るのでしょうか。

過去の先輩の言われて来た3つの方法を取り上げてみましょう。

- ①新会員の勧誘と推薦
- ②現会員の会員維持
- ③新クラブの結成(拡大) の三つであると言われています。

ここで、国際ロータリー2620地区の「パワー浜松ロータリークラブ」の例を取り上げて見ましょう。

会長の原田道子さんは、職業分類で税理士です。

彼女は、創立・・・2002年10月22日で、チャーターメンバーは、73名。

その内女性会員は、7名でした。昨年10月で満5才になったばかりのクラブです。

会員の平均年齢は、49.7才です。若い会員がいます。前年度は20代2名、30代5名入会しているそうです。

入会の平均年齢44歳でした。そして、例会に特色を設けているようです。例えば、1泊例会があります。

また、キャンプをしたり、もちろん家族連れで行うのだそうです。赤ちゃん連れの会員も参加しています。

会員が若いから赤ちゃん連れもいるのだそうです。そんな例会を楽しくやりながら、会員増強に力を入れています。会員を増やす為に、まず身近な人に声掛けをしています。例えば、・弁護士は絶対欲しいねと。

・新聞社の方も、テレビ関係も、芸術家も、・イベントの時舞台製作の方もなどと。

そして(弁護士、女医、外科、舞踏家、証券マン、新聞社、舞台製作、映像製作者)が充填できたそうです。

そのコツは、ターゲットを決めたら、早速お誘いをします。

まず、弁護士・・・卓話に来ていただく？

弁護士は未充足業種だったこともあり熱心にお誘いしたそうです。入会して頂いた弁護士の方は、40歳になったばかりの若手です。という訳で、欲しい人は卓話に・・・

・舞台製作者・・・クラブの取引先を。

我がクラブのチャーターナイトの舞台製作を担当された方を。こんな人が欲しいね！と一緒に活動し、いつの間にか仲間にひきいれて・・・入会して頂いたそうです。今は、イベントの時重宝しているそうです。また、掛かり付けのお医者さんはいませんか？ということで、女医さん・・・「会長が皮膚病になった時診ていただいた女医さん。はやっている開業医で小学校、中学校、高校生の子育て最中、駄目もともとの思いで

お誘い」し入会して頂いたそうです。

素敵な若手の日本舞踏家をお誘いもしたそうです。IMで踊って頂いてお誘いし入会していただいた、という事です。この方は、「日本だけでなく世界を飛び回っているにもかかわらず入会していただきました」常は東京ですが例会に浜松に戻ります。海外の公演のついでにメイクアップをしながら熱心に例会に出ています」という恐るべき行動力と前向きな取り組みに驚きました。

このクラブは、結局数々の表彰状をもらわれたそうです。会員80名の時に、増強委員長が宣言をされたそうです。現在80名20名増強して100名にします！と。

そして、具体的な方法は、まず、出席メンバー全員に友リストを手渡す。

・今、この人なら入ってくれるだろう・・・

・この人と一緒にロータリーの仕事をしたい！

自分が思っている人をどんどん書いてもらうのだそうです。

そして、増強委員長の熱意が全員を動かしたのです。結果・・・友リストの効果絶大で、友リストの回収54名、全会員の68%だったそうです。結果、前期12名増加し、後期11名増加したのだそうです。平均年齢44歳の新会員23名になったのです。

その中で、今年の4月10日に入会した新会員が口を開き11名の同期会を作られたそうです。目的は相互理解を深めて互いにいい情報を共有しよう。お互いに自分のよさ、会社のよさをPRすることから始めようと。そして、先輩会員について、彼らは、「入会してから幹事経験者の方が他のロータリークラブへメイクアップ体験に私達新会員を引き連れて行っていただきました。何箇所か順次何人も引き連れて・・・」「他のクラブの方が感心していたのを見て、私たちはパワー浜松ロータリークラブに入ってよかったです」と言っていたそうです。

以上が、私の卓話です。どんな会も、企業も人が集まるところに活力が生まれ素晴らしいものになって行くものと信じています。われわれ、ロータリークラブは創立された時の高い志を元に世界の国々に広まり発展して参りました。そして、諸先輩の方々が輝かしい歴史と実績を刻み多くの人たちを救ってまいりました。いま、ここに会員として在籍しています我々多くのロータリアンが改めて、その実績と、会の意義を強く認識し、今後の発展継続は一にわれわれの手あるという強い責任感を持ち、会員の増強こそ最も大切な事業と心得、浜松のクラブのように、素晴らしい事は大いに学び、ぜひ今年度目標を皆で燃えて達成してまいりましょう。

本日は貴重な時間をありがとうございました。

## 馬場ガバナー月信をお届け致します



# 月信

### 国際ロータリー第2560地区

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560

2008-2009 年度 8月号 Vol.2



## 地区拡大の現状について



2008-2009 年度地区拡大委員長

長谷川 日吉

(吉田 RC)

地区拡大の進め方については、地区協議会の資料にもお示し致しましたように、新クラブ設立候補地域として、弥彦、寺泊地域と亀田、横越地域を想定し、それらの地域の情報、情勢の収集や、関係者の方々とお会いし、推進をお願いしてまいりました。

しかし、それぞれの地域とも、容易でない事を感じております。

また、地区協議会の第9セッションにおいて、各分区パスト、アシスタントガバナーの皆様のご出席をいただき、地区拡大について審議頂きました。分科会で各地域での地区拡大についての情勢と、ご意見をいただきました。

現在、経済の低迷が続き、景気の先行きが望めない中で、各地域とも異口同音に新クラブの結成は困難であるとのお話でした。

確かに、現在の経済情勢からして地区拡大は極めて厳しい条件下にあると考えますが、あらゆる角度から、その可能性を模索して、困難を乗り越え、馬場ガバナー年度に新クラブ設立の目標に向かって、熱き思いで取り組んでまいりたいと思います。皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

## 米山奨学生ボランティア活動報告

去る、6月21日、中越沖地震で被害を受けた柏崎の仮設住宅を米山奨学生たちが訪問しました。

昨年7月16日の中越沖地震から約一年、「現在まだ多数の市民が仮設住宅での生活を余儀なくされています。」という詹秀娟（センシュウケン）学友会会長の呼びかけにより、県内各地から、学友会員7名、奨学生16名、ロータリアン3名、が参加しました。「ふれあい茶話会&ふるさと紹介」の企画の下に、学友会員、米山奨学生たちが手作りの料理を持ち寄り、楽しいひとときを過ごしてもらおうと、柏崎の海岸公園運動広場の少年広場仮設住宅、集会所に集合、8カ国の料理やお菓子、お茶、を飲食しながら、自国の紹介を面白おかしく、又、招待された被災者に、地震後の苦労話を聞いたり励ましたりなど、「あっ」という間に時間が過ぎてしまいました。

世界各国の知らない同志の集まり、会員、奨学生たちは皆、大いに笑い、大いに動き、働き、後片付けもきちっと行い、大変すばらしい会員、奨学生の姿を見させていただきました。皆さんありがとう。

2560地区米山奨学委員会では、今年度も米山奨学生とカウンセラーの「親睦交流会」を8月末に予定しています。



## 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか